

## 蟹満寺：釈迦如来坐像

蟹満寺の本尊は「釈迦如来坐像」です。釈迦如来は、仏教の開祖である、釈迦もしくはシッダールタ王子としても知られ、導きと悟りのために信仰を集めています。

蟹満寺の釈迦如来坐像は 1300 年以上前に造られたと考えられており、その完全に近い保存状態から国宝に指定されました。この年代に作られた、大きさの金銅仏は 4 体しかなく、重さ 2.2 トン、高さ 240 センチメートルです。

この彫像はもともとこの寺にあったのか、他のところから移されたのかの説があるが、近年の調査では元々この寺院の本尊である説が有力です。特徴としては、大きさ、ほぼ完全な状態で現在に至っていることとその荘重な表情と手の形や配置です。